

# 様式4

## 復興庁

### 公開プロセス結果の平成31年度予算概算要求への反映状況

(単位：百万円)

事業番号	事業名	平成29年度 補正後予算額	平成29年度		公開プロセス		平成30年度 当初予算額 A	平成31年度 要求額 B	差引き B-A=C	反映状況		備考	
			執行可能額	執行額	評価結果	取りまとめコメント(概要)				反映額	反映内容		
0074	精神障害者保健福祉対策	1,361	1,361	1,252	事業内容の一部改善	○事業で得られたデータを有効活用するため取りまとめを行う。 ○将来的には市町村に返すことを念頭に、今から体制等について検討を行う。	1,823	291	▲1,532	-	年度内に改善を検討	厚生労働省 において執行	
0134	被災地企業等再生可能エネルギー技術シーズ開発・事業化支援事業	1,080	1,080	1,080	事業内容の一部改善	○復興に資することを明確にできるアウトカムの設定を検討されたい ○復興期間終了後にどのような体制をとるべきか検討されたい ○復興財源と一般会計での経費の分担について、検討されたい	926	782	▲144	-	執行等改善	○「支援事業者における本事業に関連した雇用者数」等を復興に資する新たなアウトカムとして設定することを検討。 ○基本的に現在の支援対象を32年度まで重点的に支援していくこととし、その後は、支援事業者と産総研との共同研究や、産総研との協力により支援事業者自身が県支援事業等を獲得していくなどの方向に繋げていく。 ○FREAでは、被災地企業支援以外の活動については一般会計や企業からの共同研究費等で実施しており、被災地企業支援を本事業で実施している。その上で「復興財源は、厳に復興目的に使用される設備等に関し、それ以外は一般会計で購入すべき」とのご指摘を踏まえ、復興特会で購入している機器等については「被災地企業の支援に真に必要なものに限ることとし、その他の支援でも転用できるものについては一般会計等で工面する」との方針に立って、要求内容の精査を行った。具体的には、現在進行中のテーマを支援するために必要かつ、事業後も被災地企業の頻度の高い利用が想定される設備に限定するとともに、使用頻度の低いものは購入からリースに切り替える等の見直しを行い、約1.4億円の減額を行った。	経済産業省 において執行
0082	東日本大震災農業生産対策交付金	2,586	1,420	761	事業内容の一部改善	○アウトカムについて、事業との整合性を持った設定とすべき。 ○不用額の多い要因を精査し、適切な執行となるように考慮すべき。	3,524	987	▲2,537	-	年度内に改善を検討	公開プロセスの指摘を踏まえ、米のアウトカムを見直すとともに、野菜・畜産のアウトカムを追加。不用額については、次のとおり検討する。 ①被災地の復興のために真に必要な取り組み以外は、他の補助事業での要求を検討 ②事業計画や要望額が十分検討されているか、他の補助事業との重複要望となっていないか確認。 ③復旧の範囲を超えた施設整備等にならないこと。 ④復興創生期間の終了時期である2020年度までに完了する取組みであること。 また、①～⑤について県に対しヒアリングを実施し、上限事業費等の設定を導入することで要望調査時点から予算額の縮減を図る。	農林水産省 において執行
合計		5,027	3,861	3,093			6,272	2,060	▲4,213	-			

注1. 該当がない場合は「-」を記載し、負の数値を記載する場合は「▲」を使用する。

注2. 「執行可能額」とは、補正後予算額から繰越額、移流用額、予備費等を加除した計数である。

注3. 「反映内容」欄の「廃止」、「縮減」、「執行等改善」、「予定通り終了」、「現状通り」の考え方には、次のとおりである。

「廃止」：平成30年度の点検の結果、事業を廃止し平成31年度予算概算要求において予算要求を行わないもの（前年度終了事業等は含まない。）

「縮減」：平成30年度の点検の結果、見直しが行われ平成31年度予算概算要求において何らかの削減を行うもの（事業の見直しを行い、部分的に予算の削減を行うものの、事業全体としては概算要求額が増加する場合も含む。）

「執行等改善」：平成30年度の点検の結果、平成31年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、明確な廃止年限の設定や執行等の改善を行うもの（概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものに限る。）

「年度内に改善を検討」：平成30年度の点検の結果、平成30年度予算概算要求の金額に反映は行わないものの、平成30年度末までに執行等の改善を検討しているもの（概算要求時点で「改善事項を実施済み」又は「具体的な改善事項を意思決定済み」となるものは含まない。）

「予定通り終了」：前年度終了事業等であって、予定通り事業を終了し平成31年度予算概算要求において予算要求しないもの。

「現状通り」：平成30年度の点検の結果、平成31年度予算概算要求の金額に反映すべき点及び執行等で改善すべき点がないもの（廃止、縮減、執行等改善、年度内に改善を検討及び予定通り終了以外のもの）